

平成20年度 第5回理事会議事録

日 時：平成21年3月7日（土）午後2：00－4：00

場 所：高山商工会議所地場産センター・会議室

高山市天満町5－1－25 電話（0577）35－0370

出席者：北村、永井、山本（初）、玉置、安部、藤木、一柳、平沢、寺田、大沢、飯田、西山、
西村、石郷、川瀬、山本（将）、小森、上垣内、田中（滋）、中村（以上20名）

委任状：近藤、多和田、金山、浅野、田中（耕）、三輪、鈴木、青木、長坂、安藤（以上10名）

議 長：山本副会長

議 題：

1. 議事録の確認報告

1) 平成20年度第4回理事会(1.16)議事録の承認

承認された。

2) 平成20年度第5回常務理事会(2.14)議事録の報告と承認

第5回常務理事会の報告がなされ、議事録は承認された。

2. 会長行動報告と予定（平成21年1月17日から平成21年3月28日まで）

01.18 精度管理調査報告会出席

01.23 日臨技代議委員会：日本検査技師連盟連絡責任者会議出席

01.26 岐阜県精度管理専門医委員会立会い検査（飛騨臨床検査センター）

02.07 中部地区理事会出席（岐臨技事務所）

02.10 岐阜県精度管理専門委員会出席

02.14 第5回常務理事会

02.21 中部地区生理検査研修会挨拶

02.22 精度保障部会議出席

02.28 中部地区血液検査研修会挨拶

03.07 第5回岐臨技理事会

03.08 岐臨技総会

03.15 精度保障部会議出席

03.28 日臨技定期総会、岐臨技常務理事会

3. 事務所おもな扱い事項（平成21年1月17日から平成21年3月6日まで）

01.20 第48回岐阜県医学検査学会 平成20年度第2回定期総会 参加要項発送
日時：3月8日（日） 8：45～16：30

場所：飛騨・世界生活文化センター 食遊館地下1階 大会議室

01.20 微生物検査研究班勉強会の案内発送

日時：2月25日（木） 18：30～19：30 場所：高山赤十字病院

内容：「結核感染症の現状と診断検査の話題」

01.20 平成20年度第2回岐阜地区総会の案内発送（岐阜地区会員のみ）

日時：2月20日（金） 18：30～20：30 場所：岐臨技 事務所

01.20 日臨技 平成20年度第2回定期総会の案内・委任状発送

日時：3月28日（土） 10：00～13：00 場所：東急ホテルズ 大森東急イン

01.20 日臨技 平成21年度第1回定期総会の案内・委任状発送

日時：4月25日（土） 10：00～13：00 場所：東急ホテルズ 大森東急イン

- 02.20 第48回岐阜県医学検査学会 抄録集 発送
- 02.20 平成20年度定期総会 開催通知と委任状発送
- 02.20 会員登録用紙&FAX 情報カード発送
- 02.20 第47回中部医学検査学会「参加登録」確認のお願い 発送
- 02.20 微生物検査研究班勉強会の案内発送
日時：3月28日(土) 15:00～16:00 場所：岐阜市民病院
内容：「薬剤耐性菌検査のピットフォール」

4. 会計部扱い事項

- ・平成20年度の間間会計監査を3月4日岐阜医療科学大学にて安部監事と中村監事により受けた。

5. 学術部活動報告

1) 学術カレンダー

- ・学術カレンダーの平成21年度(2009)版を作成した。
画面構成をシンプルで見やすいように変更した(操作手順は以前と同様)。
- ・学術カレンダーのアドレスが3月1日より変更になった。
新アドレスは <http://giringi2.dip.jp/~giringi3/> になった。

2) 細胞検査研究班班長の交代依頼

- ・現班長の県外転職による細胞検査研究班班長の交代依頼(平成21年1月26日付)が出された。 現：福井加代子さん(中濃厚生病院) → 新：牛丸一樹さん(東海細胞研究所)

3) e-ラーニング導入の調査

- ・日臨技よりe-ラーニング導入の調査依頼(平成21年1月23日付)がきた。
- ・e-ラーニング教材として「血液像の読み方についてー初級ー」。
- ・各県技師会より2名まで。
- ・協力会員条件は下記の通り。
 - ①直接指導を受けられる環境が無く、研修会への参加も困難である会員。
 - ②個人または所属施設でADSL以上のブロードバンド通信環境があること。
 - ③メールアドレスを有すること。
 - ④調査後にアンケートに回答できること。
- ・横山裕子さん(岐阜市民病院)にお願いした。

4) 学術誌の発行

- ・論文6題が投稿されており、3月末発行を予定している。

5) 第58回日臨技学会の座長依頼(3部門)

- ・①微生物：寺地真弓(飛騨臨床検査センター) ②一般：兼子 徹(澤田病院)
- ③チーム医療：藤田英治(土岐市立総合病院)を候補とした。
座長の推薦は会長推薦とする。

6. 精度保障事業部活動報告

- ・地区総会に出向いて精度管理調査の説明を行ったが、基本的な事項が各会員に伝わっていない、理解されていないのを実感した。
- ・各地区に出向いて活動の重要性を説明して、伝える努力が必要と思われた。

7. 平成20年度第2回定期総会（3.8 高山市）について

1) 総会役員について

- ・総会議長として坪内先生（高山赤十字病院）と藤木先生（下呂温泉病院）にお願いしてあり了承を得ている。また、事務局から依頼文と進行表を事前に送付した。
- ・総会役員については、総会出席理事の中から事務局で推薦を行った。
- ・資格審査結果報告は玉置さん（岐阜赤十字病院）にお願いした。
- ・中間会計監査報告は安部監事よりして頂く。

2) 表彰

- ・功労賞として坪内順一さん（高山赤十字病院）川瀬晴美さん（岐阜大学病院）に授与する。
- ・翌日（3月8日）の総会で表彰を行う。

3) 会費の改正について

- ・事務所特別会計の積立金が事務所運営管理費の支出で、あと数年で消費されてしまう。
- ・事務所所有の利点を説明する。
- ・専任事務員が時間内であれば待つことなく、問い合わせの対応をしてくれる。
- ・通信、文書作成、会議準備等が滞りなく行われている。
- ・精度管理調査、データ共有化事業の充実による事業費の増大がある。
- ・学術の予算を上げてほしい、希望の講師が呼べない。
- ・平成3年の会費改正（5,000円）以来、会費の値上げなく、事務所を購入して事業を行っている。
- ・5,000円までの値上げを考えているが、値上げをしてもよいという、会員の承認を取りたい。
- ・十分な説明を行って、退会率を抑える。
- ・会計士に議案書の予算決算書をみてもらったが、マイナスになると断言され、5,000円の値上げが妥当と言われた。

4) 役員の定数変更・任期変更について

- ・議案書に審議事項として表示されていないが、追加議案として審議する。
- ・理事の定数を30名から24名に変更する。
- ・役員任期を1年延長して、日臨技の改選年度と同じ平成22年4月とする。
- ・過去の理事会で周知されて、各地区総会でも議案として討論されているので、審議決議はできるという意見であった。
- ・定款変更になるので、委任状と出席会員数が3／4以上になるか確認すること。

5) 事業・会計の報告について

- ・各事業の報告では、計画の実施率（％）を示すこと。
- ・会計報告では、公益事業比率（％）を示すこと。

8. その他

1) 中部医学検査学会の次回岐阜県開催年について

- ・三重県担当で全国学会を行う都合から、1年前倒しで岐阜県の次回開催が平成24年に決定した。

2) 県内技師の入会率を上げる。

- ・岐阜県の検査技師で岐臨技会員になっている技師は80％ほどと考えられる。
- ・一度組織部の方で、入会率を調査して見る。
- ・パート技師さんの入会をし易くするため、岐臨技の会費を2,000円とする案も考える。
（5,000円の内3,000円を補助する）
原則は日臨技の会員にもなること。

- ・会員のメリットを説明し、入会率を上げる。
- ・上司からの勧めで入会しており、会員のメリットが伝わっていない。
- ・新入会の技師会員を対象とした、技師会の説明会をしたらどうか。
他県では行われており、会長等役員との懇親会も実施している。
- ・技師会経緯（歴史）の研修会を行ってはどうか。
技師会の25年史、50年史の資料を読んでもみる。
- ・医療事故業務災害の保険が受けられる、認定技師資格が得られる等。
- ・若いスタッフに手伝ってもらいたいが、手当てが出せない。という理事の意見がでたが、計画を早め（3ヶ月前ほど）に出してもらえば、予算化を考える。（会長）

3) 公認会計士の選定

- ・公益法人としては公認会計士の指導が必要になると思われる。
- ・公認会計士の予算枠は特別会計で組む。
- ・愛知県の例では、月1回の指導で毎月3万円支払っている。
- ・専用会計ソフトを購入して実務を行っている。

4) 公益法人部長の推薦

- ・西美濃厚生病院の寺田浩史さんを会長推薦した。

5) 外部招聘監事の候補について

- ・寺田浩史さんから「土屋会計事務所の土屋智勝様」の紹介があった。
- ・税理士および行政書士の免許を持ってみえる。
- ・HPに履歴有 <http://www.tutiya-kaikai.jp/>

6) 公益活動について

- ・健康祭りについては、開催申請を日臨技へ3ヶ月前までに行い、補助金収入を得ること。
- ・健康祭りに使用する機器のレンタル費用も予算化すること。

7) 技師長会議の提案

- ・東濃地区総会で提案されたが、拡大して県レベルで行い、技師会活動の啓蒙をして頂くことができる方が良い。

8) 地区総会の出席率が低い

- ・地区総会（西濃地区、岐阜地区）の参加者が少ない（東濃地区総会は活発）。
- ・総会というよりは座談会になってしまう。

以上

議 長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印